

数学

数学は「データの活用」等の領域において国・県の平均正答率を上回っています。

学習内容がよく理解されていると思われる項目として、「累計度数の意味を理解している、「目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる」、「事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを、事象に即して解釈することができる」があり、全国・県平均よりも高い正答率となっていました。

その一方で、「結論が成り立つための前提を問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つ事柄を見いだし、説明することができる」についてはやや課題がありました。数学的な表現を用いての説明等の学習に取り組んでいく必要があると考えます。

英語

英語は、「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」等すべての領域で国・県の平均正答率を上回っており、特に「聞くこと」の領域では高い正答率を示した設問が見られました。

学習内容がよく理解されていると思われる項目として「情報を正確に聞き取ることができる」、「社会的な課題について、短い説明の要点を捉えることができる」、「相手の行動を促すという言葉の働きを理解し、依頼する表現を正確に書くことができる」があり、全国・県平均よりも高い正答率となっていました。

その一方で、「日常的な話題について、短い文章の概要を捉えることができる」についてはやや課題がありました。短い文章の解釈からものごとの概要をつかむ等の学習に取り組んでいく必要があると考えます。

また、ヘッドセットを使用して実施した「話すこと」の正答率に関しては、全国平均を上回っており、特に<発表>についてはその傾向が高く見られました。

調査結果から、全体的に英語という学習への関心の高さが感じられました。

2 質問紙調査より ※「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した割合

- 朝食を毎日食べていますか → 90.2% (全く食べない → 2.3%)
- 毎日、同じくらいの時間に寝ていますか → 71.8%
- 自分にはよいところがあると思いますか → 84.7%
- 将来の夢や目標を持っていますか → 73.6%
- いじめは、どんなことがあってもいけないことだと思いますか → 95.8%
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか → 99.0%
- 学校に行くのは楽しいと思いますか → 85.2%
- 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか → 50.4%
- 普段(月～金)の学校以外での学習時間はどれくらいですか
(塾・家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間を含む)
 - ・3時間以上 → 21.3% ・2～3時間 → 39.4% ・1～2時間 → 20.8%
 - ・30分～1時間 → 11.1% ・30分未満 → 5.6% ・0時間 → 1.9%
- 普段、どれくらい読書をしますか(電子書籍を含む)
 - ・2時間以上 → 6.9% ・1～2時間 → 7.9% ・30分～1時間 → 18.1%
 - ・10～30分 → 28.2% ・10分未満 → 13.4% ・0時間 → 25.5%
- 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか → 68.5%
- 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか → 95.4%
- 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。 → 78.3%
- 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか → 86.5%

3 まとめと分析

本校では、多くの生徒において基本的な生活習慣が確立されており、家庭での学習や読書の習慣がついていることがうかがえます。質問内容が例年少しずつ変更される中で、同じ質問項目について割合を掲載しました。

「毎日、同じくらいの時間に寝ていますか」とい質問については、昨年度よりも少しポイントが下がっている傾向にあります。

また、人の役に立つ人間になりたいという願いは昨年度に続いて強く、ほとんどの生徒が思っているということは、今の浜須賀中学校の特徴ではないかと思えます。

将来の夢や目標を持っているかについては、昨年度よりも10ポイント近く上がっています。5月の連休明け以降、新型コロナウイルスは5類相当の扱いとなり、通常の学校生活や行事、部活動の大会やコンクール等もほぼコロナ以前の形式に戻っています。ただ、夏休み明けの感染状況等の様子を見ていても、完全になくなったわけではありません。世界情勢や世界経済において

も不安定なことが多い中で、精神的に不安な気持ちは継続していることを念頭に置きながら教育活動を計画していきたいと思えます。

今後義務教育の最後の三年間の中で、将来の夢や希望を持つことができるような場面を少しでもつくってきたいと思えます。

学習に対しては全体的に前向きに取り組む姿勢が見られます。「主体的・対話的で深い学び」を目指して今後とも授業改善に進んで取り組むことで、生徒の資質・能力を高められるよう努めていきたいと思えます。

☆生徒会本部役員活動開始

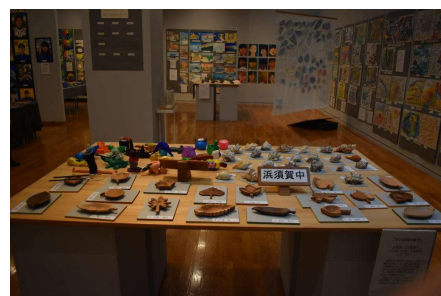
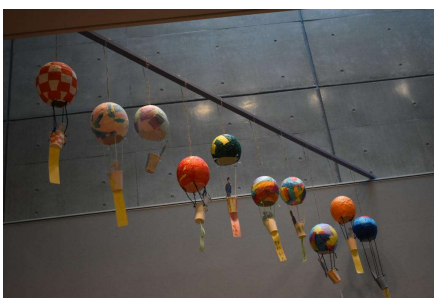
10月5日（木）に生徒会本部役員選挙が行われ、新しい生徒会本部役員が誕生しました。放送による任命式を行った始業式の放課後に、校長室で新本部役員の皆さんに任命証を手渡ししました。11月24日（金）の6校時には生徒総会を実施しました。新しい生徒会の本格的なスタートです。

浜須賀中学校生徒会の良き伝統をしっかりと受け継ぎながら、生徒会年間目標である《『交動力』（共育）～0.0004%～》を意識しながら、浜須賀中学校を支えるために精一杯活動をしてください。

☆職場体験学習を実施しました

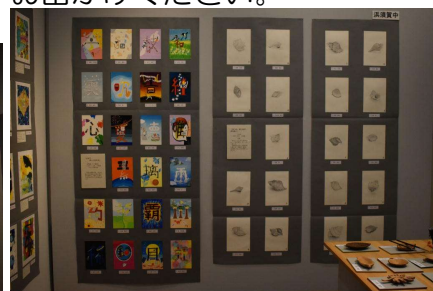
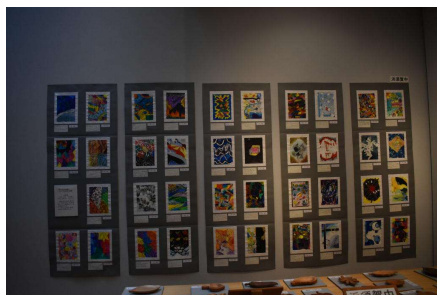
11月7日（火）に2年生が職場体験学習を行いました。直前にインフルエンザによる学年閉鎖となりましたが、こちらの行事も実施することができて良かったです。昨年度は3年振りに実施することができて、今年はその実績の上での実施でした。合計で67箇所の事業所での体験等を行いました。様々なことに配慮をしながら受け入れてくれた事業所の方々に感謝をするとともに、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。この職場体験学習を通して、生徒のみなさんが働くことの大切さや仕事のやりがい等について考えるきっかけになることを期待します。

☆茅ヶ崎寒川地区中学校美術展を開催しています



11月18日（土）より茅ヶ崎市美術館において茅ヶ崎寒川地区中学校美術展が開催されています。茅ヶ崎寒川地区教育研究会の美術部会では「創造のよろこび～直感と思考～」をテーマにして題材研究の深化を求めながら研究を進めています。

本校の出品作品はしばらく職員室前に展示をされていましたが、美術館に展示された作品の雰囲気は、また格別の味わいを醸し出しています。各校の作品はそれぞれ工夫されていますが、つい本校生徒の作品に見入ってしまいます。12月10日（日）までの開催となっております。美術館の周辺の高砂緑地の紅葉も見頃ですので、お散歩がてら是非お出かけください。



☆茅ヶ崎寒川地区中学校創作ダンス発表会

11月11日（土）寒川町民センターにおいて、茅ヶ崎寒川地区中学校創作ダンス発表会が行われました。コロナ禍のため、4年ぶりに実施された行事です。本校からは「いつだって大丈夫」という作品名で5名の1年生が立派な発表を行いました。

当日は来賓受付も行ってくれました。お疲れ様でした。